

さくら塾中学部のご案内

本気で自分の目標に立ち向かい、自分の限界に挑戦する。
さくら塾ではプロの教師(社員)が皆さんを全面的にバックアップします。

さくら塾

〒274-0815

船橋市西習志野2-27-14

TEL:047-402-0910

受付:午後2時~午後7時30分

URL:<http://www.sakurajuku.net>

Mail: info@sakurajuku.net

☆最高のプロ教師(社員)

豊富な指導経験、徹底的な授業準備から生み出される、指導力には絶対的な自信があります。教師はプロの社員教師のみです。(アルバイト、パートはおりません)

一人一人の特徴や学力を把握し、生徒様の目標達成に向け全力を注ぎます。

学習指導だけでなく、進路相談、面接対策、論文の添削に至るまで、最後の最後まで生徒さんを全面的にバックアップします。

☆最高の環境

さくら塾は頑張る生徒の集まりです。部活動や他の習い事をしながらも、目標に向かって全力で取り組む生徒たちばかりです。様々な中学から生徒は集まっていますので、多くの良い刺激を受ける環境にあります。

また、2016年3月に完成した新教室は設備面でもリニューアルし、自習専用室も完備しています。

☆充実したコース設定

◆特訓コース(中3後期は志望校別2コース編成)

県立船橋、東葛飾、薬園台、船橋東、八千代、幕張総合、国府台、鎌ヶ谷等の上位公立高校、市川、昭和秀英、日大習志野、専大松戸、芝浦工大柏、早大学院、青山学院、中央大学高、明治学院等の難関私立高校を目指します。

内申点確保のため、定期テスト対策も万全に行います。中1より5科目指導します。

◆個別指導コース

学力に合わせて指導をします。週1回、1科目から受講可能です。

○中高一貫校生・・・大学受験を意識しつつ、日々の学校の授業や定期テストで結果を出すことを目標とします。「体系数学」「プログレス(英語)」「ニュートレジャー」等の指導にも対応します。

○公立中学生・・・基礎を中心に指導を行います。定期テストで結果を残すだけでなく、中堅の公立・私立校を目標に受験対策も行います。

成績アップ、志望校合格

1. 指導方針

15～20名前後の少人数クラスで指導します。公立・私立の難関高校合格を目標とします。

最終目標は難関校合格ですが、まずは基礎力を徹底的に強化します。

ここでいう基礎力は教科書の問題が解ける、公式を覚えるということではありません。基礎的な理解を踏まえ、あらゆる問題に応用できる力のことです。

近年の入試問題の傾向を踏まえ、論理的に考えるトレーニング、記述・表現するトレーニングを重視しています。

学校の教科書レベルの学習では、難関私立校の入試に対応できません。

そのため、教科書外の内容も受験に必要なことは全て指導します。

(※例：公立中学では3年間で英単語を約800語しか学びませんが、さくら塾では約1900語覚えます。決定的な差が生まれます。)

また、中2・中3では「県立船橋」や「難関私立高校」志望者を対象とした特別選抜講座を設置しています。

授業は厳しいです。息抜きの時間ありませんが、最高に充実した時間であることをお約束します。

2. 定期テスト対策(5科目指導)

公立高校を目標とする場合、中1からの内申点確保が特に重要となります。

各中学校の定期テスト・実力テストも公立入試も5教科受験(各科100点満点)であり、どの強化も満遍なく実力をつけること、定期テストでは全ての教科で得点を積み重ねていくことが不可欠です。

さくら塾では先取り学習を行い、定期テスト1か月前にはテスト範囲の学習を完了させます。テスト前は徹底的に反復演習、テスト演習を行い、身につけた力を発揮するためのトレーニングに重点を置きます。

※近年私立高校も5科目受験校が増えています。(渋谷幕張、市川、昭和秀英、芝浦工大柏、麗澤等)総合力が問われるようになってきています。

3. 小テスト

さくら塾最大の特徴です。19:50まで基礎強化タイムを設け、毎回小テストを実施します。

日々の宿題の中から範囲を課し、出題します。英単語、漢字、復習項目の単元テスト等です。

小テストで毎回結果を残した生徒は難関校に合格しているという実績があり、特に重視しています。

また、必要に応じて、居残り指導・呼び出しも行っています。



4. 夏期講習・中3春期GW特訓、中3冬期講習

◆中1・2夏期講習・・・部活動との両立も考えた時間割を設定し、復習を中心に行います。知識を整理し、体系的に理解をしていきます。発展的な内容にも多く取り組み、本当の実力を養います。復習テストを通じ、理解度を確認します。
(中1・2の時期は春期・冬期講習は通常授業と兼ねて行います)

◆中3春期GW特訓・・・ゴールデンウィーク等を活用し、理科・社会の集中的な特訓授業を行います。

◆中3夏期講習・・・約30日間、連日のように講習があります。学力をつけるだけでなく、秋以降の受験勉強で負けない勉強体力を養います。分野別に2年半の復習と入試問題演習を進めていきます。単語テスト、漢字テスト、復習テストを毎回実施し、理解度の定着を確認します。

◆中3冬期講習は1期、2期に分かれています。

1期・・・最大1日10時間の猛勉強を行います。過去問題・予想問題の演習を中心に最後の総仕上げを行います。

2期・・・公立志望者向けのテスト演習です。予想模試受験→即採点・合否判定→解説授業を行い実戦力を強化します。
模試と授業が一体となった、さくら塾伝統の必勝講座です。

5. 模試・検定

中1より模試を行い、実戦テストでの経験を積み重ねます。また志望校判定を通じて、目標に向けて自分の位置を明確に把握し、今後の指針とします。中3後期は外部会場での模試も受験します。

(中1:年3回 中2:年4回 中3:塾内年3回+外部会場模試年5~6回)

英検、漢検・数検をさくら塾で受験することができます。英検は面接も含め、対策講座も設けています。

準2級以上の取得を最終目標にして、進めています。

(英検、漢検・・・年2回実施 数検・・・年1回実施)

6. 進路指導・面接対策

年2回の保護者面談だけでなく、日々生徒さんとの会話を重ね、その都度アドバイスをを行います。

特に中1・2の時期はできる限り目標を高く掲げ、到達に向け努力させるようにしています。

中3では一人一人の目標に合わせ、細やかな対応を行います。在塾中の高校生や卒業生が数多くいますので、各高校に関する生きた情報、ガイド本に載っていない情報も数多く提供することができます。

面接・作文・自己表現が課される高校に対しても、高校別に対策を行います。



1. 指導方針

講師1名に対し、生徒3名程度の指導形式です。
週1回、60分より受講することができます。

生徒様一人一人の学力や目標に応じ、計画的に学習を進めていきます。
使用教材やプリント類についても、個々の学力に合うものを選択し、最大限の効果が出るよう、計画的に進めます。
必要に応じて英単語テストや復習テストなども取り入れます。

◆中高一貫校生・・・学校で使用している教科書の予習や復習にも対応します。定期テスト対策も万全に行います。
大学受験を意識し、必要に応じて高校で扱う内容も指導します。

《指導実績校》: 千葉大付属中、渋谷幕張、東邦大東邦、昭和学院秀英、芝浦工大柏、専修大松戸、千葉日大、八千代松陰、
国府台女子、成田、秀明八千代、麻布、女子学院、慶応(中等部・女子高)、日大一、江戸川女子、和洋九段等、台湾高雄日本人学校

◆公立中学生・・・中堅の公立・私立校合格を目標とします。基礎を中心に学習し、定期テストで目標点に到達できるように、進めていきます。特に苦手科目のある方にとって、最適なコースです。
中3では、過去問題の演習を含め、個々の志望校にあわせた受験対策を行います。
市進、早稲田アカデミー、進学教室SAPIX等、他塾のフォローアップも行います。

2. 夏期講習(春期・冬期は希望者のみ)

通常授業と異なり、自由に回数・時間設定が可能です。
そのため、通常授業の科目に加え、他の科目の受講や連日集中的に授業を受けることもできます。
講習でも通常授業と同様に、生徒様の学力や目標にあわせ、計画を立て進めていきます。



3. 模試・検定

高校受験志望者は、特訓コース生と同様中1より模試を受験します。
英検、漢検、数検についても受検を勧めています。
(詳しくは前頁の特訓コースのページをご覧ください)

1. まずお電話またはメールを下さい。



TEL :047-402-0910(月~土14:00~19:30)
メール:info@sakurajuku.net

2. 体験授業または面談



体験授業を1回無料で受講いただけます。
体験授業の様子を面談またはお電話、メール等でお伝えし、今後の課題等についてもお話しします。
※面談等は希望時に実施します。
※受験生は原則として必ず面談を行います。

3. 入会手続き



入会申込み書をご提出いただきます。

4. 学力診断テスト、授業開始

初回授業日の授業前または授業後に15分ほどのテストを受験いただきます。
今後の学習方針や教材選定の資料といたします。
※特訓コースは一定の学力基準を設けていますので、基準に達しなかった場合は、個別指導から開始していただくこともございます。
※体験授業を通じ、診断テストを不要と判断する場合もございます。

13期生 2020年入試合格実績

●高校入試(特訓コース21名 個別指導3名の実績)

・公立高校・高専

薬園台:4名 佐倉(理数):1名 市立千葉(理数):1名

八千代:1名 幕張総合:3名 国府台:2名

都立産業技術高専:1名

・県内私立高校

日大習志野:5名 専修大松戸:6名 芝浦工大柏:3名

千葉日大:3名 八千代松陰:5名(IGS2名)等

・都内私立高校

日大豊山:1名 駒沢大学高:1名 江戸川女子:1名(三類)等

なお中3特訓コース生 21名の進学先は

薬園台:4 佐倉:1 市立千葉:1 八千代:1 幕張総合:2 国府台:2

都立産業高専:1

日大習志野:2 専大松戸:2 芝浦工大柏:1 和洋国府台女子:1

駒澤大学高:1 日大豊山:1 江戸川女子Ⅲ類:1になります。

14期生 2021年入試合格実績

●高校入試(特訓コース19名、個別指導3名の実績)

・公立高校・高専

薬園台:4名 佐倉(理数):2名 船橋東:1名 松戸国際:2名

船橋二和:1名

・県内私立高校

日大習志野:2名 専修大松戸:7名 芝浦工大柏:3名

国府台女子(選抜):1名 麗澤:1名 千葉日大:4名(特進1名)

東海大浦安:1名 八千代松陰:3名 日出学園:1名 等

・都内私立高校

明治学院:1名 國學院:1名 日大一:1名

江戸川女子:2名(三類1名)

なお中3特訓コース生 19名の進学先は

薬園台:4 佐倉:2 船橋東:1 松戸国際:2

日大習志野:1 専大松戸:1 千葉日大:3 八千代松陰:1

日出学園:1

明治学院:1 國學院:1 日大一高:1になります。

個別指導・グループ指導共通

1. 入会するにあたっての手続きを教えてください。

➡流れ

- ①体験授業(45分程度・個別指導)または入会テストを受けて下さい。意欲や学力の確認をします。特に意欲は重視します。
- ②お電話、メール、教室での面談等を行い、体験授業の様子や今後の課題等の説明をいたします。(希望される場合)
- ③入会の意識が決まりましたらご連絡下さい。受講内容決定の上、請求書をお送りいたします。入金方法は振込になります。
- ④入会申込書は初回授業時に提出していただきます。

※月途中からの入会の際は、授業料は日割り料金になります。

2. 月謝の支払い方法や契約内容の変更について教えてください。

➡毎月10日頃に生徒様に月謝等の案内を封筒でお渡しします。前月末までに当塾指定振込先に入金していただきます。また毎月10日が変更、退会手続きの期限になります。(例)3月末日で退会を希望する場合は、3月10日までの手続きが必要です。

3. 欠席した場合はどうなりますか。

➡理由に関わらず、1回の欠席につき、60分の個別指導に補講を受講できます。(無断欠席、事後連絡は不可)

欠席後受講する日程を申し込みしていただきます。(ウェブ上の生徒のページに空席を掲載しています。)

中学部特訓コースも、1回の欠席につき補講は60分となりますので、できる限り欠席しないようにして下さい。(中3特訓は別クラスの授業で補講対応)

4. 先生について教えてください。

➡社員のプロ教師が指導します。他塾と違い、アルバイトの学生や主婦の講師はおりません。

経験及び熱意、授業にかける準備時間が全く異なります。教師の指導力では絶対に負けません。断言します。

5. 中学部「特訓コース」と「個別指導コース」の併用は可能ですか。

➡可能です。中3生を中心に併用者がいます。また、併用の場合、割引もあります。(個別指導料10%減額)

6. 自習室はありますか。

➡専用の自習室があります。授業時間外であれば、質問対応も可能です。(月～土16:30～22:00開放 ※日曜は不定期で開放)

また、受験生を中心に一部の生徒には「義務自習」を課しています。

7. 英語の指導について教えてください。

➡2021年以降の各種入試に対応できるよう、読解・文法・リスニング全てを学習します。昨今リスニング・会話を重視する風潮ですが、上位の私立高校入試については語彙・文法・読解重視の姿勢は変わっておらず、語彙・文法についても教科書範囲を超え、難関私立校入試に対応できる力をつけていきます。小学生につきましても特に6年生後半は英語受講を勧め、中学に向けての土台を構築していきます。

8. 入会テストはありますか。

➡入会前に個別指導の体験授業またはテストを受けていただき、意欲や学力の確認をします。意欲は重視します。中学部特訓コースは学年を経るにつれ、学力の基準も高まります。(特に意欲、目的意識、精神力は重視します)

個別指導・グループ指導共通

9. 指導は厳しいですか。

➡生徒、ご家庭によって厳しさの基準は異なると思いますが、**厳しいと考えて入会して下さい**。最近、学校教育は生徒や家庭を配慮するあまり、ますます生温い指導になっています。一方、社会に出てからの厳しさは増すばかりです。将来の最も重要な場面で力を奮い、難局を打開できるよう、生徒にとって本当に大切なことを伝え、厳しく育てることを大切にしています。

10. 生徒に求めることはありますか。

➡**意欲や学習に対する姿勢、また備わっていて当たり前前の礼儀は重視します(いわゆるしつけの部分です)**。成績優秀であっても、名門の学校に通っていても、これらに欠ける場合は、入会をお断りしたり、体験授業を途中で終了する場合がございます。

★いじめ・不正行為(カンニング)など、他の仲間を裏切る行為については厳罰します。

★自己流を捨て、塾の方針に従って学習していけるかが特に重要です。たとえ正解していても、失敗に繋がる解法や取り組み姿勢については、口煩く指導します。(←特に自分のスタイルが確立されている中2・中3生)

11. ご家庭に求めることはありますか。

➡できることは生徒自身で考え、行動させて下さい。親が代わりに行うことは簡単ですが、長い目で見て生徒は伸びません。成績について一喜一憂しないことです。ご家族にとっては、お子様がが思うように学習しない、成績がなかなか伸びない等、歯がゆい場面もあると思います。じっと見守ることができることが、さくら塾ではとても重要ですし、ご家族に忍耐力のあればあるほど、最終的な目標達成に繋がります。

★他塾から転塾を検討されている方は、即座の結果を求めがちですが、成績の伸長には個人差があります。転塾⇔成績上昇ではありませんので、注意して下さい。

★面談等でご家族の要望はお聞きますが、要望をそのまま指導に取り入れるわけではありませんのでご注意ください。塾の方針に従って指導を行うことを第一としています。ここが学校との大きな違いです。

12. 部活動や他の習い事との両立は可能ですか。

➡可能です。小、中学部とも多くの生徒さんが部活動に所属していますし、他の習い事と併用されている方もいます。個別指導は曜日・時間帯を自分のスケジュールに合わせて決めることができます。中学部特訓コースは指定曜日・指定時間帯になりますし、休日は特別授業もありますが、中学校の部活動については最大考慮してスケジュール組んでいます。(サッカーや野球のクラブチームに所属されている方は、個別指導を勧めます)

13. 中学生です。どうすれば成績は伸び、志望校に合格できますか。

➡「塾を休まず通う」→「宿題」→「宿題テストで結果を残す(満点)」このサイクルを徹底することが成功への最短距離です。

14. 予習は必要ですか。

➡さくら塾では予習は一切不要です。未習項目については基本から体系的に説明していきます。復習を徹底して行って下さい。

15. 面談はありますか。

➡入会前にはできる限り、電話、メール、教室等で面談を行うようにしております。その後春と秋に年2回の面談の機会を設けています。

ご挨拶、連絡先

○代表の紹介、挨拶

自分に厳しい試練を課して、諦めず努力し、乗り越える。それが「生きる」ということです。

私自身のことですが、小学校低学年の頃は全く勉強ができず、テストで0点を取ったこともありました。勉強ができないと、学校生活がつまらないものになってしまいます。当時の私がそうでした。

小学生、中学生とも学校生活の大半は学習です。わからないことがわかり、できなかったことができるようになることが「喜び」につながります。そして喜びは「やる気」を生み出し、やる気が出てくるとあとは一直線に学習していただけます。結果は自然と出てきます。

私自身、0点から地道に学習を積み重ね、最高峰にまで辿り着くことができました。本気で取り組めば誰にでもチャンスはあります。限界まで自分を追い込み、挑戦することは自分に対する絶対的な自信になります。当塾では目標に向かって全力で取り組み、諦めず挑戦していくことを最も大切にしています。

小・中学校教育が年々生温くなり、厳しい経験をするのが難しくなる一方で、社会に出てからの環境はますます厳しくなっています。一度の挫折で立ち上がれなくなる人が確実に増えています。だからこそ、小学生、中学生の間に試練に立ち向かうということは貴重な経験です。自分自身で困難に挑み、試行錯誤を繰り返して自らの力で道を切り拓く力を養うのです。失敗しても立ち上がり、また失敗しても立ち上がるのです。どんな状況からでも這い上がってくるという強い精神力をさくら塾の授業を通じて伝えていきます。

そして大切なのは環境です。一人で戦っていくのは難しい。

さくら塾には、高い目標を持って、チャレンジし続ける生徒さんが沢山います。多くの仲間から良い刺激を受けられる最高の場です。

学習にフライングはありません。頑張ろうと思っている皆さん、今こそがスタートの時期です。まずさくら塾の授業を受けて下さい。

熱意を持ったプロの教師が最高の授業を行います。

皆さんと共に目標に向かって一緒に進んでいけることを楽しみにしています。

塾長 小川琢磨
(慶應義塾大卒)

○連絡先

さくら塾

〒274-0815

船橋市西習志野2-27-14

TEL:047-402-0910

受付:午後2時~午後7時30分

URL:<http://www.sakurajuku.net>

Mail: info@sakurajuku.net

